

新型コロナウイルス感染症 予防対策ガイドライン

2020年5月29日策定(第1版)

2020年9月9日 改訂(第2版)

相[○]差 **パシフィックホテル**

本ガイドラインについて

相差パシフィックホテルでは、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会・日本旅館協会・全日本シティホテル連盟が、2020年5月14日に発表した「[宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン\(第1版\)](#)」を参考に、当館に合わせた対策を策定し、新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドラインとして取りまとめています。

感染症の予防に関する基本方針

当館では感染症予防についての基本方針を以下のように掲げています

- 飛沫感染予防のため、できるかぎり、人と人との距離の確保に努めます。
- 従業員はマスクを着用して業務にあたります。
- 館内の換気に努め、空気の入替えを行います。
- 接触感染予防のため、不特定の方が頻繁に触る箇所について重点的に除菌します。
- 従業員は出勤時に体温測定を実施し、健康状態を確認のうえ業務を行います。

館内各エリアにおける対策

館内における具体的な対策内容は以下の通りです

ロビー

- ご到着時、すべてのお客様に手指のアルコール消毒にご協力いただきます。
- フロントカウンターでの手続きは、他のお客様との間隔をできる限り広くとって行います。
- 絵付け体験・卓球・ゲームブースは、同じ時間帯に1組様までのご利用に制限しています。
- ルームキーはチェックイン前に消毒しています。
- 団体ツアーや修学旅行のお客様の各種手続きは代表者様に行っていただき、他のお客様は分散して待機していただきます。
- フロントカウンターや筆記具などはこまめに消毒しています。
- エレベーターの押しボタンを頻繁に消毒しています。また各EVホールに消毒液を設置しています。
- ご到着時にすべてのお客様に検温を実施しています。

客室

- お部屋のお茶はお客様にセルフサービスで淹れて召し上がっていただきます。
- お部屋に関する除菌済みのチェックリストをご提示します。
- 布団敷き、布団あげを行う際は、1部屋ごとに手洗いまたはアルコール除菌を行います。

パブリックトイレ

- 共用タオル・ハンドドライヤーを使用せず、ペーパータオルを設置しています。
- 常時換気を行っています。

お食事処

- 入口にて手指のアルコール消毒にご協力いただきます。
- 従業員は給仕前、営業終了後に手洗いまたはアルコール消毒を行います。
- 配膳の際に、従業員がおお客様の2m以内に立ち入ります。マスクの着用を予防策とします。
- お客様同士のテーブル間隔を2m以上あけています。
- 食器類は高温洗浄機を使用して洗っています。洗浄機を使用できないものは洗浄後にアルコール消毒をしています。
- お刺身は舟盛り以外に、おひとり様毎に盛り付ける「桶盛りプラン」をご用意しています。
- 営業終了後に換気とテーブルの消毒を徹底しています。

大浴場

- 大浴場内、脱衣所は常時換気しています。
- サウナは利用を停止しています。
- 洗面台や備品、脱衣かごなどを定期清掃時に消毒しています。

送迎

- 車内でお客様同士の間隔を広くあけて着席いただきます。
- 送迎後は車内の換気を行い、乗降の際に手が触れる部分のアルコール消毒を行っています。

その他

- 従業員の制服はこまめに洗濯しています。
- 館内各所にアルコール消毒液を設置しています。

館内の除菌箇所リスト

- 客室（スリッパ、ドアノブ、トイレのレバー、TVリモコン、エアコンリモコン、テーブル、窓の鍵、金庫の鍵、洗面台、コップ、電気スイッチ、ふすまの手が触れる部分、双眼鏡、くつべら、冷蔵庫、館内案内、内線電話）
- 大浴場（ドアノブ、洗面台、冷水サーバー、扇風機、ドライヤー、化粧水、脱衣かご、ベビーベッド）
- お食事処（ふすまの手が触れる部分、テーブル、イス）
- パブリック（エレベーターの押しボタン、カウンター、筆記用具、自動販売機ボタン・釣銭口）

宿泊客感染疑い時の対応

万が一、発熱・呼吸困難・倦怠感など、新型コロナウイルス感染症の感染の疑われる宿泊客がいる場合、すみやかに保健所へ連絡し、保健所からの指示に従って対応を行います。

当ガイドラインは2020年9月9日に第1版を改訂したものです。国内外の感染状況、地方自治体からの指導に基づき、随時内容を更新して参ります。ご不明な点等ございましたら、お気軽に当館までお問い合わせください。